

現場からの医療改革推進協議会

第十回シンポジウム

2015年11月28日(土)10:00—17:30・29日(日)10:00—17:00

東京大学医科学研究所 大講堂



【目的】

医療は医学を中心としたいくつかの社会のシステムを包含するため、医療現場における諸問題を解決するためには、医学関係のみならず政策、メディア、教育、等の異なる分野の有機的な連携が必須である。

本シンポジウムでは、医療現場における問題事例を取り上げ、医療現場の主人公である患者とそれを直接支える医療スタッフたちが、現場の視点から具体的な問題提起を行い、その適切な解決策を議論する機会と場を創出することを目的とする。

Vol.10 2015

program

(講演形式のセッションは発表順・他50音順・敬称略)



〈発起人〉(50音順・敬称略)

足立信也(参議院議員、医師)、井上範江(佐賀大学 名誉教授)、岩瀬博太郎(千葉大学大学院医学研究院 法医学教室 教授、東京大学法医学 教授)、海野信也(北里大学病院 病院長)、江口研二(帝京大学医学部 難治疾患支援学講座 特任教授)、大嶽浩司(昭和大学医学部麻酔科 教授)、冲永佳史(帝京大学 理事長・学長)、小原まみ子(医療法人鉄蕉会亀田総合病院 腎臓高血圧内科部長)、上 昌広(東京大学医科学研究所 特任教授)、亀田信介(医療法人鉄蕉会亀田総合病院 院長)、川口恭(ロハスメディア 代表)、黒岩祐治(神奈川県知事)、小松恒彦(帝京大学第三内科 教授)、阪井裕一(国立成育医療研究センター 副院長)、佐藤 章(福島県立医科大学 名誉教授)、鈴木 寛(東京大学公共政策大学院 教授、慶應義塾大学政策メディア研究科兼総合政策学部 教授)、竹内賢吾(がん研究会がん研究所 分子標的病理プロジェクト プロジェクトリーダー)、田中祐次(NPO法人血液患者コミュニティもの木 主催者)、土屋了介(神奈川県立病院機構 理事長)、寺野 彰(獨協学園 理事長)、戸矢理衣奈(元患者家族、株式会社IRIS 創業者)、中島利博(東京医科大学医学総合研究所 教授)、中田善規(帝京大学麻酔科 医療システム研究センター長)、中西淑美(山形大学医学部総合医学教育センター 准教授、看護師)、中村芳彦(法政大学大学院法務研究科 教授)、西田幸二(大阪大学眼科 教授)、林 良造(明治大学国際総合研究所 所長)、舛添要一(東京都知事)、松田まなぶ(前衆議院議員)、松本慎一(大塚製薬工場研究開発センター特別顧問)、宮川祥子(慶應義塾大学看護医療学部 准教授)、森勇介(大阪大学大学院工学研究科 教授)、森澤雄司(自治医科大学附属病院・感染制御部長、准教授)、横山禎徳(社会システム・デザイン、東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム 特任教授)、和田仁孝(早稲田大学大学院法務研究科 教授)

〈事務局〉

上 昌広、鈴木 寛
東京大学医科学研究所
先端医療社会コミュニケーション
システム社会連携研究部門内
〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1
Tel: 03-6409-2068, Fax: 03-6409-2069
e-mail: genba-kyougikai@umin.net

11月28日(土)

10:00 | 開会のご挨拶 (P.2)
林 良造

10:30 | session01 (P.3~)
医療改革の現在
12:30 }
小野俊介
土屋了介
満岡 涉
及川友好
瀧田盛仁
石本茂彦

13:40 | session02 (P.6~)
東北で医療者を育てる(1)
14:30 }
森田知宏
尾崎章彦
Claire Leppold

14:40 | session03 (P.8~)
医療費問題
(パネルディスカッション)
16:20 }
司会: 上 昌広
松田まなぶ
渋谷健司
上田和朗
小松恒彦

16:30 | session04 (P.11)
上研究室10年
17:30 }

11月29日(日)

10:00 | session05 (P.12)
10年を振り返り
10:50 }
鈴木 寛

11:00 | session06 (P.13~)
がんの先進医療
12:20 }
小川誠司
岩澤倫彦
Sharon Hanley
大西睦子
久住英二

12:20 | session07 (P.16~)
2020年に向けて
13:20 }
宮澤保夫
澤田真弓
黒岩祐治

14:20 | session08 (P.19~)
地域医療
15:40 }
小松秀樹
宇都宮高明
岡田直己
高月清司
松村有子

15:50 | session09 (P.22~)
東北で医療者を育てる(2)
16:50 }
新村浩明
佐藤智彦
宮坂政紀

16:50 | 閉会のご挨拶 (P.2)
高久史磨